

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	H19碓氷管内緊急路面下空洞調査業務
業務概要	<p>平成19年9月5日からの台風9号による集中豪雨により、国道18号碓氷出張所管内、安中市松井田町において路面陥没が3箇所発生した。 本調査業務は、通行車両の安全を確保するため路面陥没箇所周辺の路面下空洞の有無を緊急に調査するものである。</p> <p>路面下空洞調査 一式 <ul style="list-style-type: none"> ・車道調査 ・車道解析 </p>
契約担当官等の指名並びにその所属する部局の名称及び住所	分任支出負担行為担当官関東地方整備局高崎河川国道事務所長 前佛和秀 群馬県高崎市栄町6-4-1
契約年月日	平成19年10月29日
契約業者名	(財)道路保全技術センター
契約業者の住所	東京都港区西新橋一丁目6番21号
契約金額(税込)	¥8,400,000
予定価格(税込)	¥8,620,500
随意契約によることとした理由	<p>財団法人道路保全技術センターは、「道路保全の技術に関する調査研究及び開発」、「道路保全に関するシステムの開発整備」を業務とし、路面下空洞調査技術を開発すると共に、空洞柱状図撮影の特許を取得している唯一の機関である。</p> <p>よって、財団法人道路保全技術センターと会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により契約を結び、早期の調査を行うものである。</p>
業種区分	土木関係建設コンサルタント
履行期間(自)	平成19年9月15日
履行期間(至)	平成19年10月31日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定数量を乗じた額を記載する。